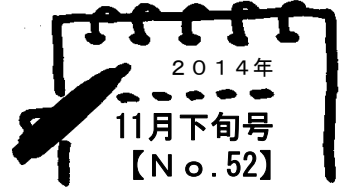


日本共産党中央区議会議員

奥村あきこ レポート



ブログもご覧ください 『奥村あきこ』 で検索！



奥村あきこ事務所 中央区月島1-24-2
電話03-3531-7136
中央地区委員会 電話03-3551-6820

「高優賃住宅」「まちづくり協議会」 「勝どき駅工事延長」について

環境建設委員会で 質問しました

「高齢者向け優良賃貸住宅」を
低所得でも入居できる家賃設定に

11月12日に開かれた「環境建設委員会」での私の質問の一部をご紹介します。

建設作業員不足による

工事期間延長の影響が

区が建物の整備費用や低所得者に対する家賃減額分の費用を助成する高齢者向け優良賃貸住宅（高優賃）「Y・S日本橋浜町」ですが、全国的に起きている職人不足などにより、9月の開設予定を過ぎても建設工事が続いています。

「今後も、職人不足により区のような施設で工期が延びる可能性を考慮し、区民に影響が出ないよう入居募集時期などの広報を」求めました。

区は「現場の状況を確認しな



がらきちんとお知らせをしていく」旨の答弁でした。

同じ「高優賃」なのに

「浜町」と「銀座」で家賃に差

現在、建設中の銀座一丁目の高優賃の入居者募集が12月1日から1月30日までの期間で募集されます（入居開始は来年3月下旬）。

前述の高優賃「Y・S日本橋浜町」は、月額所得21万4千円以下の世帯に、月4万円を限度に区の家賃減額制度により、減額後の入居者負担は6万6千円〜6万7千円となっており、生活保護受給世帯（住宅扶助6万9千800円）でも入居できる家賃設定となっています。

しかし、「銀座一丁目」の高

優賃の家賃は、4万円の減額後でも部屋タイプにより7万4千円から10万4千円などとなっており、生活保護の住宅扶助額を超えてしまいます。

「銀座一丁目の高優賃を、区の補助4万円に4200円を上乗せ補助し、生活保護受給者でも居住できる6万9千800円の部屋を確保すべき」と要望しましたが、区は「税金の特化し

12月の委員会日程

- 12月10日（水） 企画総務委員会
- 11日（木） 区民文教委員会
- 12日（金） 福祉保健委員会
- 15日（月） 環境建設委員会

委員会は全て13：30～の開会となります。

気軽に傍聴に足をお運びください。



た使い方はいかななものか」と消極的な答弁でした。

「高優賃」を位置づけて

「高優賃」を位置づけて

「NHKスペシャル『老後破産』という番組でも、高齢者の貧困の拡大の実態が広く知らされ、衝撃が走っている。全てということではなく、一部の部屋だけでも、生保受給世帯が住めるような家賃設定を」と再度要求しました。

再開発優先のまちづくり

勝どき駅工事にも影響

都営地下鉄大江戸線勝どき駅の改良工事のスケジュール変更について報告がありました。

最終的な工事終了は5年3ヶ月も伸び、平成32年6月となる可能性がある



報告されました。

資料によると、工事延期の理由のひとつとして「乗降客数が当初見込みより増加している」ことがあげられています。

工事が始まった平成23年の1日の乗降客は7万6千人だったものが、平成25年には9万人と2年間で1万4千人増え、乗降客は約2割増えています。

人口増加を調べると、平成24年4月1日から平成26年4月1日の2年間で、勝どき、豊海、晴海の人口は約3000人増となっており、月島から勝どき駅を利用する人もいるので、月島の人口増も加えれば約4300人増となります。

「再開発による人口増が、工事に延伸という影響を与えている」ことを指摘しました。

今後も晴海や勝どきの再開発で約3000戸の住宅建設に加え、晴海の選手村跡地で1万2000

人の人口が増える計画があります。

「まちのあり方を変えてしまふ、これ以上の再開発は進めるべきでない」ことを主張しました。

地元の人を置き去りにしない

まちづくりを

9月29日に、アートはるみで開かれた「晴海まちづくり協議会」について報告がありました。

資料を見ると、出席した方から「地域住民が意見を言える機会もなくすすめられてしまうのではないか」という懸念がある」という意見が出されています。

まちづくり協議会以外に、地元の様々な会合の場としては、ヴィジョン検討委員会や連合町会の会合、晴海をよくする会、デザイン協議会などがありますが、どれも委員でないと言言できず、一般の区民が自由に発言できるものとはなっていません。

通常、再開発などは、都市計画

決定に入った後、地元説明会が開かれますが、多くの場合、既に決まってしまった計画のただ報告をする場となっております。

計画が固まってしまう前に、区民、住民からの幅広い意見を聞く場を早い段階で設けることを要望しました。

第51回「築地市場現在地再整備を」

署名&宣伝行動

11月15日、「築地市場再整備反対、現在地再整備を求める署名行動&街頭演説」に参加しました。

毎月第3土曜日恒例の行動も、今回で51回目を迎えました。

双子の娘を育てる母親でもある私は、「有毒物質で汚染された東京ガス跡地の豊洲ではなく、この築地で子どもたちに安全な食を」と宣伝カーの上から訴えました。

